

持続可能な産業の実現 に向けた取組の推進

(1/2)

商工観光部

関係部局・関係機関等

企画政策部／新産業創造推進局／農林部／建設部／都市整備部
(公財)ながの観光コンベンションビューロー

目指すゴール

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

地域社会の持続発展に必要な産業基盤を構築するために、雇用創出や事業者等への支援、地域人材育成とともに魅力的な観光価値・サービスの提供に取り組む。

活動内容

1 生産活動や雇用創出、創業 及びイノベーション支援

●新たな産業用地確保

効果的な産業立地により経済基盤の底上げを図り、新たな雇用を創出するため、民間事業者のニーズに基づき、(仮称)産業立地ビジョンの策定に取り組む。

●起業家(創業)支援事業

実践的な知識を身に着けた起業者の育成及び消費者ニーズに対応した商工業活動を実践できる起業者の育成と、創業後の安定経営に向けた継続的なサポートを行う。

●新技術等共同研究開発補助事業

企業と研究開発機関等が共同で行う研究開発事業を支援し、市内企業のイノベーションにつながる技術力向上を促す。(新たに情報通信分野追加)

3 地域人材育成プロジェクト及び 未来のICT人材育成事業

2 中小企業に対する持続可能性向上支援

●事業承継促進事業

中小企業者が企業価値の算定、事業承継計画の策定など、事業承継に向け専門家に依頼する経費等の助成。中小企業者の事業承継による事業継続を支援する。

●生産性向上支援事業

(中小企業DXモデル支援・小規模事業者デジタル化支援)
生産性向上に不可欠なDX化が浸透していない現状を鑑み、DX化を図るモデル企業を支援(費用一部補助)し、他の企業へDXの必要性を働きかける。また、小規模事業者にDXの前提となるデジタル化費用の一部を補助することで市内企業のデジタル・DX化の推進を図る。



教育機関と連携しながら、中小企業従業員に対しICT人材育成講座を実施するためのカリキュラム編成作業に着手する。経営者等を対象とした経営革新に向けた基礎的な知識技術を学ぶ講座を開催する。小中学生の段階からICTやプログラミングに親しむ機会の提供、高校生にはICTに関する体験会・講座等を実施し将来のICT人材の育成に取り組む。

持続可能な産業の実現 に向けた取組の推進

(2/2)

商工観光部

関係部局・関係機関等

企画政策部／新産業創造推進局／農林部／建設部／都市整備部
(公財)ながの観光コンベンションビューロー

目指すゴール

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

地域社会の持続発展に必要な産業基盤を構築するために、雇用創出や事業者等への支援、地域人材育成とともに魅力的な観光価値・サービスの提供に取り組む。

活動内容

4 持続可能な観光業を促進する 政策の立案・実施

●観光振興計画推進事業

観光振興計画に基づく実践プロジェクト(善光寺・中心市街地、戸隠・飯綱高原、松代、中山間地域において、コンテンツ開発・プロモーション・販売・地域での定着化という一連のプロセスの実施)により、観光消費を増加させ「地域経済の活性化」や「コミュニティの活性化」に寄与する政策を立案する。

●DXの推進による観光サービスの提供
AIやビッグデータなどを活用して、マーケティングデータを収集し、「ながのファン」づくりに活かすとともに、ニーズに即した顧客目線での快適で魅力的な観光サービスの提供を行う。

●Eバイクの整備による観光価値の向上
長野駅周辺でのEバイクをレンタルできる環境を整備し、長野駅から周辺観光地への周遊を促進する。また、戸隠や飯綱高原、松代など、すでに取り組んでいる地域では、Eバイクレンタル事業を強化し、誘客促進と地域経済の活性化を図るとともに、環境負担の低い旅行スタイルを提案する。



5 SDGs推進のための 企業に対する啓発

●企業間の情報交換・情報共有
企業が集まる場等を活用し、企業におけるSDGsの取組に関する意見交換や情報共有を行うことにより、企業に対する啓発を図る。

※長野県は、経済団体、金融機関、大学等支援機関と連携し「環境」「社会」「経済」の3側面を踏まえ、企業等が経営戦略としてSDGsを活用することを支援する「長野県SDGs推進企業登録制度」を運用している。

